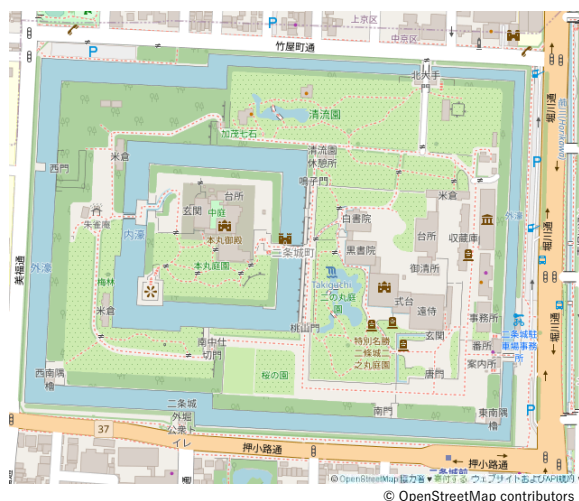


めあて

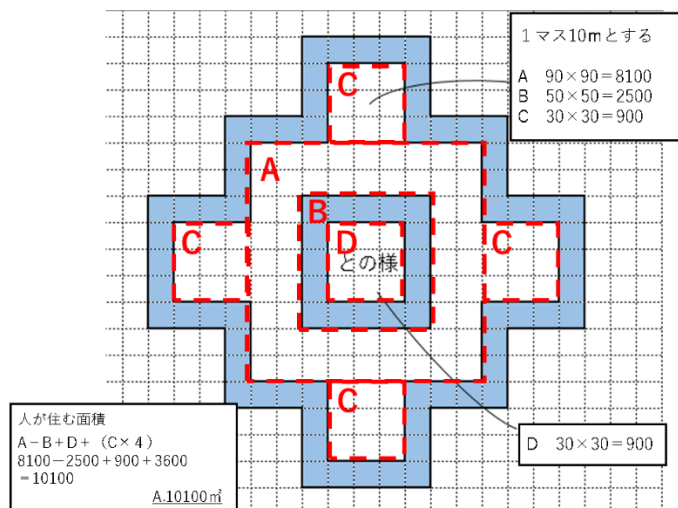
単元で学習したことと、昔の人の工夫を生かし、自分なりのお城の設計を考えてみよう。

## 発展課題 2

お城は敵から守るために、お城の周りにおほり（地面をほって水をいれた池のようなもの）を造ったり、お城を複雑な形にしたりするなど、いろいろな工夫がされています。もし、あなたがお殿様なら、どんな形のお城を造りますか。



京都の二条城



先生が考えたお城の例

## 学習の手順（例）

- ①方がん紙にお城の形をかく（提出物）
- ②人が住む面積を求める（提出物）

※式がどの面積を求めているのかわかるようにする

- ③1 cmを 1m と考え、お城の面積を求める（提出物）

## 学習の条件など

- ・複雑な形にした場合は、教科書 P8～9 のように考えてみる。

### 提出

- ・方がん紙に設計したお城のデザイン
- ・人が住む土地の面積  
必ず式をかくこと

※ノートにかいたものを写真にとって提出。

もしくは、

自分なりにわかりやすくまとめて提出。